

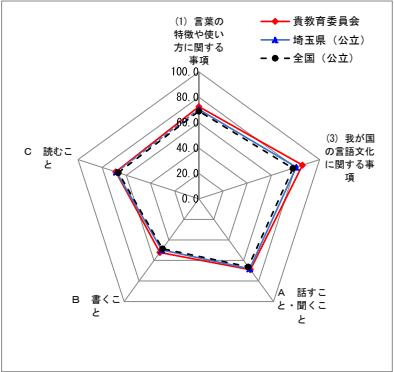
・以下の集計値／グラフは、４月１９日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象児童数			三郷市教育委員会		埼玉県（公立）	全国（公立）
			1,091		57,066	965,308
分類		区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
		全体		貴教育委員会	埼玉県（公立）	全国（公立）
学習指導 要領の 内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方にに関する事項	5	72.6	70.4	69.0
		(2) 情報の扱い方に関する事項	0			
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	1	85.8	80.7	77.9
	思考力、判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	2	69.0	68.1	66.2
		B 書くこと	2	52.2	49.7	48.5
		C 読むこと	4	68.7	68.2	66.6
		評価の観点	知識・技能	6	74.8	72.1
思考・判断・表現	8		64.6	63.5	62.0	
主体的に学習に取り組む態度	0					
問題形式	選択式		8	74.1	73.3	71.8
	短答式	3	67.9	65.1	63.6	
	記述式	3	56.5	53.1	51.3	

※「学習指導要領の内容」と「評価の観点」については、一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

＜学習指導要領の内容の平均正答率の状況＞



問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の内容						評価の観点			問題形式			正答率(%)			無解答率(%)								
			知識及び技能			思考力、判断力、表現力等			主体的に学習に取り組む態度			選択式			記述式			貴教育委員会			埼玉県（公立）			全国（公立）		
			(1)	(2)	(3)	A	B	C	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	埼玉県（公立）	全国（公立）	貴教育委員会	埼玉県（公立）	全国（公立）						
			言葉の特徴や使い方に 関する事項	情報の扱い方に 関する事項	我が国の言語文化に 関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと																		
1一	【話し合いの様子の一部】における谷原さんの発言の理由として適切なものを選択する	話し言葉と書き言葉との違いを理解する	5・6イ						○			○			87.2	86.6	85.5	0.0	1.1	0.9						
1二	【話し合いの様子の一部】における谷原さんや中村さんの発言の理由として適切なものを選択する	言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉える	5・6ア						○			○			72.0	70.1	68.8	0.0	1.2	1.0						
1三	【話し合いの様子の一部】で、中村さんが前田さんに質問し、知りたかったことの説明として適切なものを選択する	必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉える				3・4エ			○			○			85.4	85.7	84.7	0.3	1.2	1.0						
1四	「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで、 でどのように話すかを書く	互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめる				5・6オ			○			○			52.6	50.5	47.7	0.9	2.5	3.0						
2一（1）	「ぼく」の気持ちの説明として適切なものを選択する	登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉える					3・4イ		○			○			69.2	69.5	68.4	0.0	1.0	1.0						
2一（2）	「老人」が未来の「ぼく」だと考えられるところとして適切なものを選択する	登場人物の相互関係について、描写を基に捉える					5・6イ		○			○			71.0	72.3	70.6	0.2	1.6	1.6						
2二	物語から伝わってくることを考え、【森田さんの文章】の Aに入る内容を書く	人物像や物語の全体像を具体的に想像する					5・6エ		○				○		74.5	70.3	68.3	4.9	11.2	12.2						
2三	【山村さんの文章】の Bに入る内容として適切なものを選択する	表現の効果を考える					5・6エ		○			○			59.9	60.5	59.2	0.3	3.2	3.2						
3一	【文章2】の の部分で、どのようなことに気を付けて書いたのか、適切なものを選択する	文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整える					5・6オ		○			○			62.0	60.8	59.2	0.5	2.7	2.5						
3二	【伝え合いの様子の一部】を基に、【文章2】のよさを書く	文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける					5・6カ		○				○		42.3	38.5	37.7	5.2	13.1	14.5						
3三ア	【文章2】の中の――部アを、漢字を使って書き直す（ろくが）	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う	5・6エ						○				○		71.4	68.5	65.2	2.6	7.5	8.1						
3三イ	【文章2】の中の――部イを、漢字を使って書き直す（はんせい）		5・6エ							○				○		59.9	57.9	58.7	3.8	9.9	10.2					
3三ウ	【文章2】の中の――部ウを、漢字を使って書き直す（したむ）		5・6エ							○				○		72.3	68.8	67.1	6.0	14.1	14.7					
3四	（一）から（二）に書き直した際、気を付けた内容として適切なものを選択する	漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書く				3・4エ（イ）			○			○			85.8	80.7	77.9	1.5	6.3	5.9						